

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業 ～取り組み事例集～

公益財団法人石川県観光連盟



取り組み事例集

INDEX

①	茶屋建築のプライベート空間で学ぶ特別な金箔体験と日本で唯一！金箔工芸のすべてが見学できる産業観光 <株式会社箔一（金沢市）>	P3
②	加賀藩家老の県指定文化財「無限庵」で行う山中漆器文化と地元の伝統的食文化体験 <公益財団法人前端文化振興財団無限庵（加賀市）>	P5
③	国登録有形文化財と日本遺産の構成文化財を活用した産業観光事業 <東酒造株式会社（小松市）>	P7
④	庭園文化観光の創造 <あかつきツアー 四季のページ（金沢市）>	P9

※今後、随時追加予定です。



① 茶屋建築のプライベート空間で学ぶ特別な金箔体験と 日本で唯一！金箔工芸のすべてが見学できる産業観光

株式会社箔一（金沢市）

1. 職人とともに工芸品を作りあげる本格的な体験

- 拭き漆で仕上げた漆器を用い、ふるいのような道具振り筒を用いて、箔を細かく碎いて工芸品に散らすように加飾
- 200年の歴史を持つ茶屋建築「金澤しつらえ」の活用、茶屋建築の特徴や、金沢箔について実演を交えた説明、和菓子や大樋焼で提供される抹茶など高付加価値な体験
- 伝統工芸品ギャラリーにて北陸の作品を紹介

2. 金箔工芸の全ての工程を見学できる工房ツアー

- 箔一の工芸の作品づくりの現場を開放（金箔工芸に関する産業観光としては業界初）
- 金の溶解から工芸品づくりまでを一貫して手掛ける箔一の特徴を活かし、金沢箔の工程のすべてを見学できるツアーを実施

＜活用した文化資源＞

金沢箔、和菓子、金沢市指定
保存建造物「旧諸江屋」



👉コンテンツのポイント！

- ひがし茶屋街にある200年の歴史を持つ茶屋建築のプライベート空間を活用した、特別な金箔工芸品作り体験
- 金のインゴットを溶かす工程から、工芸品や建築資材などの最終製品に加飾するまでの一連の流れを見学できる工房見学ツアー

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業を活用した取り組み

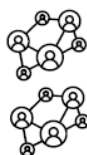
金
沢

海外富裕層に向けた付加価値の高い金箔体験プログラムの開発



実施主体

「株式会社箔一」



連携先①：箔一産業株式会社

役割：箔打ち職人の協力、工場の開放、材料や技術の提供

連携先②：PAPERBACK

役割：体験プログラムのWEBコンテンツの磨き上げ

造成期間

R5年10月1日～R6年9月30日

伝統文化を受け継ぐ企業として、本物の日本文化を伝えたい！



<コンテンツ造成の取り組み>

- R5年度
- 「金澤しつらえ」を体験スペース用に改修
 - 専門家と相談し体験メニューの検討
- R6年度
- 体験メニューの改善（専門家が実体験し、多言語化対応などの課題を改善）
 - 工房見学の受け入れ整備（見学用パネルの設置など）
 - プロモーション素材の作成（Webサイトや体験パンフレットなど）

👉 取り組みのポイント！

- 訪日インバウンドの専門家による伴走支援の下、体験コンテンツの磨き上げを実施

<伴走支援を実施した専門家>



安田 幹司（やすだ つよし）

元JTB中部執行役員営業部長。(株)JTBグループ本社国際企画部にて、JTB上海開設準備、(株)JTB（上海）初代社長、日本商工クラブ副理事長等を歴任。

専門分野

- ・インバウンド向け観光施設、観光地経営およびコンサル
- ・旅行商品造成 ・販路構築 ・ペルソナ設計

特別な場所での金沢箔という体験コンセプトは良かったのですが、ターゲットの絞り込みと彼らを感じさせるストーリー作りに苦労しました。その課題に対して適格な助言できたことが、1年という短期のプログラム構築が成功した要因だと思います。今後は販路構築が大切となりますが、期待が持てる企画だと思います。

コロナ禍を経て、観光事業について再考をしました。これからは、観光客の方にも本物の金沢の文化を伝えたいという思いから、「いしかわ文化観光コンテンツ造成事業」にチャレンジしました。改めて石川県が持つ文化資産、金沢箔のコンテンツ価値に、可能性を感じています。今後は、行政の観光誘客キャンペーンなどとも協働して観光商品としての販売促進に力を入れます。





② 加賀藩家老の県指定文化財「無限庵」で行う 山中漆器文化と地元の伝統的食文化体験

公益財団法人前端文化振興財団無限庵（加賀市）

1. 職人とともに山中漆器を作りあげる本格的な体験

- 山中漆器の工房見学、地元作家の作品鑑賞、職人からのギャラリートークの後に、実際に漆器への絵付けを体験

<活用した文化資源>

山中漆器と地元食文化、県指定文化財
加賀藩家老武家書院「無限庵」



2. 「無限庵」という特別な空間でいただく茶会席体験

- 山中漆器を用いた茶道体験と、茶懐石などの地元の伝統的食文化を堪能
- 「書院主室御殿」は最高峰の武家書院の中でも特別な場所。北陸随一の渓谷美を誇る鶴仙渓谷を臨みながら贅沢な時を堪能できる
- 併設の茶房うるはしでは、鶴仙溪の四季を感じながら、山中塗の器でカフェタイムを楽しめる



👉コンテンツのポイント！

- 県指定文化財という特別な空間で味わう茶会席。鶴仙溪のせせらぎを楽しみながらのひときは、ここでしか味わえない特別な文化体験
- 食事のみならず、山中塗の職人技の体験やギャラリートーク、茶房うるはしでのカフェタイムも楽しめる

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業を活用した取り組み

加
賀

加賀藩家老武家書院・無限庵で伝統山中漆器の 体験プログラム造成事業

造成期間 R5年10月1日～R6年9月30日

実施主体



公益財団法人前端文化振興財団無限庵



連携先①：有限会社前端雅峯

連携先②：有限会社トラント

連携先③：むげん漆器振興会

連携先④：山中温泉観光協会



山中漆器の文化を守るため、高級漆器としての認知を広げたい！

<コンテンツ造成の取り組み>

- R5年度
- 山中漆器をテーマに、今までにないプレミアムな体験コンテンツを検討
 - 体験会場を整備
- R6年度
- モニターツアーを実施し、コンテンツを磨き上げ（首都圏旅行会社）

👉 取り組みのポイント！

- 希少価値の高い文化をどのように消費者に伝え、実際の集客につなげるかを意識して取り組みを実施

<伴走支援を実施した専門家>



本郷 一郎（ほんごう いちろう）

現ANAクラウンプラザホテル金沢シニアマネージャー

北國新聞社、ANAクラウンプラザ副支配人から彩の庭ホテル社長を歴任。

地元の建設企業により作られたホテルを人気ホテルに仕立てる。

専門分野

・ブランディング/ペルソナ設計

自分たちの「強み」「弱み」は一体何なのか？、外部からの現状評価を明確にすることで、本コンテンツに足りない部分を事業者自身に自覚してもらうことが最重要事項でした。浮き彫りになった課題に対し、事業者で出来ないことは「やらない」ではなく「出来る方法」（アウトソーシング等）を考え、一つずつでも実現させることが今後の事業成長へ繋がると考えます。

専門家による第三者的な視点や的確なアドバイスにより、方向性がまとまりました。ターゲット選定については悩みましたが、コンテンツを適切に訴求していくために重要であることを再認識しました。“温泉”だけに頼るのではなく、我々のような観光事業者が頑張ることで、山中を観光地として盛り上げていきたいです。





③ 国登録有形文化財と日本遺産の構成文化財を活用した産業観光事業

東酒造株式会社（小松市）

1. 日本文化を感じる見学体験

- 日本遺産構成文化財の石蔵、国登録有形文化財の家屋、日本庭園を見学

2. 有形文化財のカフェで食文化体験

- 高級感溢れるカフェに改築した家屋で、抹茶等の日本の食文化を体験
- 地元食材を利用した、新しい日本酒の試飲。普段日本酒を飲まない方や、女性、外国人でも飲みやすい低アルコールの日本酒を楽しむ

<活用した文化資源>

国登録有形文化財（東酒造12棟）
日本遺産の構成文化財（東酒造石蔵）
地元食材と日本酒、九谷焼



👉コンテンツのポイント！

- 日本遺産の構成文化財、国登録有形文化財の両方を同時に見学できるのは、全国的に珍しい
- 見学のみならず、文化財を活用した特別感のあるカフェで日本酒や、抹茶等の日本の食文化を体験できる

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業を活用した取り組み

加
賀

国登録有形文化財と日本遺産の構成文化財を 活用した産業観光事業

実施期間 R5年10月1日～R6年11月30日



実施主体
東酒造株式会社



連携先：一般社団法人 こまつ観光物産ネットワーク



日本酒需要の減少、文化財の収入が無い事による改修維持が困難

<コンテンツ造成の取り組み>

- R5年度
- 文化資源の有効な活用方法や見学コース、さらに裕福層向けのプラン等の企画を専門家と検討。
 - 令和6年能登半島地震の影響により、改装工事は4月以降に延期。
- R6年度
- 改装工事・カフェ事業の実施
 - 地元食材を活用した、お土産商品の開発

👉取り組みのポイント！

- 新幹線開業に合わせて、普段お酒を飲まない方でも、建造物や日本文化に興味のある幅広い観光客の誘客を目指す

<伴走支援を実施した専門家>



新木 伊知子 (しんき いちこ)

現：株式会社JR西日本コミュニケーションズ北陸支社 金沢支店長
元金沢市営業戦略部長 金沢市の首都圏発信、誘客戦略に携わる

専門分野

- ・イベントプロデュース ・ブランディング ・情報発信
- ・観光施設、観光地経営およびコンサル

当初の目的である文化財の維持・管理はさることながら、保持するだけではなく文化財を活用した観光コンテンツが継続的に発展していくことを期待しています。
その為にはどのように消費者へ訴求するか、ファンを作るのかが重要になると考えます。

消費者への訴求方法として、大変具体的なアドバイスや業者を紹介いただけ大変助かりました。また、富裕層向けプランにはどのような付加価値をつけるべきかが改めて勉強になった。





④ 庭園文化観光の創造

あかつきツアー 四季のページ（金沢市）

庭師ガイドによる解説を交えた新たな庭園文化観光

- 植木職人や庭園管理者の立場から庭園を見つめる、これまでなかった新たな視点での庭園文化を楽しむ
- 様々な庭を訪ねながら、ご当地の優れた食文化にも触れる

<活用した文化資源>

兼六園を始めとした各種庭園
栢野大杉、加賀の食文化

<金沢コース>

- ・ 兼六園の見所を、植栽管理の工夫などを交えて解説
- ・ 玉泉園を眺めながら、加賀野菜を用いた懐石料理

<小松コース>

- ・ 「美しい日本のむら景観百選」日用苔の里を散策
- ・ こだわりの庭園を持つ「小松うどん中佐中店」での昼食

<加賀コース>

- ・ 重伝建地区・加賀橋立で、北前船船主の庭を鑑賞
- ・ 樹齢2300年の栢野大杉や、加賀依緑園の庭園を散策



👉コンテンツのポイント！

- 庭園をただ眺めるだけではなく、その管理にかかる多大な人力・技術・資力にフォーカスし、美しい景観を構築する裏側を知り、知的好奇心を満たす事が出来る
- 金沢に限らず、石川県内の庭園で広域に設定することで、県内各地が「ストーリー」で繋がり満足度の高いコンテンツ提供が出来る

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業を活用した取り組み

加賀

庭園文化観光の創造

実施期間 R5年10月1日～R6年11月30日



実施主体
あかつきツアー 四季のページ



連携先①：株式会社村瀬造園
連携先②：なるわ交通株式会社



- ・観光地・施設のマンネリ化で、旅行慣れした中高年やリピーターの獲得が困難
- ・造園業や、伝統工芸の担い手不足による、将来的な衰退が懸念

<コンテンツ造成の取り組み>

- R5年度
- 植木職人や施設管理者などを対象に専門ガイドを育成
 - 金沢、小松でのモニターツアーを実施し、コンテンツを磨き上げ
- R6年度
- 加賀でのモニターツアーを実施し、コンテンツを磨き上げ

👉取り組みのポイント！

- 石川県が誇る庭園文化を活用した新たな文化観光を確立することで、既存の観光地が陳腐化しリピーターのニーズに応えられていない現状を解消します。

<伴走支援を実施した専門家>



武田 幸男（たけだ さちお） 現：（一社）北陸SDG'総合研究所
元日本ファイザーの副社長、北陸大学教授を経て、現職。
経営全般（特に製薬産業や医療分野の経営）、製品マーケティングに
豊富な経験と知識がある。ハーバードビジネススクール卒。

専門分野

- ・イベントプロデュース ・ブランディング ・情報発信
- ・観光施設、観光地経営およびコンサル

歴史文化の魅力を新しい切り口で見つけ出し、それを観光資源にする試みは大変良い。
庭園×庭師という「表と裏の組み合わせ」、庭園×食事という「魅力の相乗効果」という考え
方は今後も継続してもらいたい。

事業の方向性や、コンテンツの深みを出すにはどうすべきか、という大変良い
アドバイスを貰えた。専門家の持つネットワーク力で、自分達では協力が
難しい方たちと繋げていただける事を期待します。

